ヨド物置 エルモ

BEAMS DESIGNモデル 組立説明書

「ヨド物置 BEAMS DESIGNモデル」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
組立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。
本書では、物置組立後の手順について説明いたします。

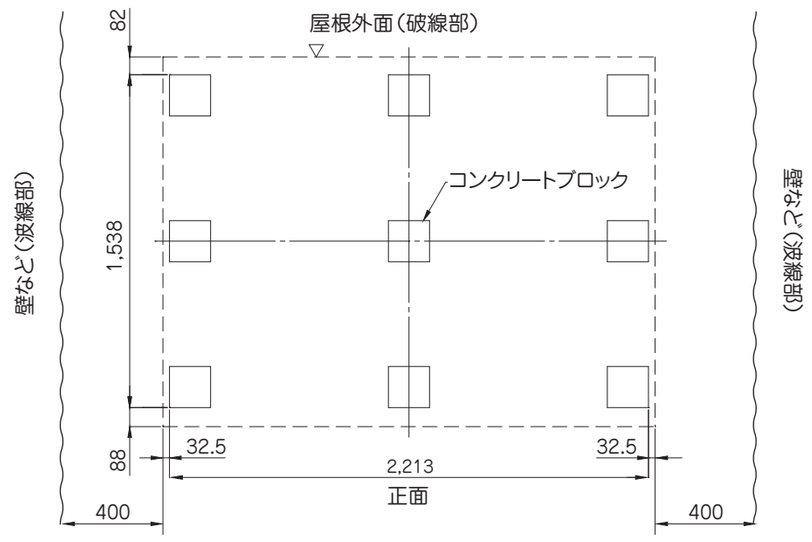
●組立施工上の注意点

⚠ 注意

- ●組立の際には手袋を着用してください。
- ●風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
- ●高い足場が必要なときは、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- ●組立後、各部のボルト・金具の締め忘れや緩みがないか確認してください。
- ●濃色仕様のため、傷が目立ちやすいので、組立の際はご注意ください。
- ●扉を設置する際は、下枠に養生を行ってください。

外装材設置に伴う設置前の作業スペース確保のお願い

標準仕様のエルモの物置に追加で、外装材を取付けます。
設置に伴い、基礎スペースに以下の幅、追加スペースが必要になりますのでご注意ください。



●梱包組合せ表

梱包名称		梱包番号	
		一般地	積雪地
部品 ※1		LM5-0142 BM	
枠	上枠前後	LM5-0205 BM	
	下枠前後	LM5-0255 BM	
	上枠左右	LM5-0303 BM	
	下枠左右	LM5-0353 BM	
柱 ※2		LM5-0411 BM	
間柱 ※2		LM5-1468 BM	
鼻隠し		LM5-1105 BM	
補強		LM5-0531 BM	LM5-3531 BM
床		LM5-0715	
屋根 ※2		LM5-0924 BM	
壁		LM5-1003 BM	
		LM5-1004 BM	
袖壁		LM5-1055 BM	
扉 ※1		LM5-1705 BM	
棚板		LM5-1903 BM	
外装 ※1	下地、縁	BM-5001	
		BM-5002	
	ヨドスパン	BM-5011	
		BM-5012	
取手 ※1	取手、バー	BM-5021	
合計梱包数		21	21

●梱包内容表

●部品 LM5-0142 BM

部材名		数量
間柱固定金具セット	間柱固定金具	2
	ボルト M6×15	5
ELD 柱補強金具		1
ELD 下レール キャップセット BM	下レールキャップ	1
	鍵穴フサギ	1
BML 戸当たりゴム(テープ)		2
工具キット		1
ELD アンカープレート BM		4
ELD 屋根隙間隠しA BM		2
ELD 屋根隙間隠しB BM		1
ボルト M6×15(黒)		155(5)
床押え用ボルト M6×15(白)		9(1)
BML 鼻隠しコーナー前　左, 右		各1
BML 鼻隠しコーナー後　左, 右		各1
補修用スプレー		1

部材名		数量
BML 鼻隠しコーナー前 ボルトセット	ボルト M6×25	4
	ワッシャー M6	4
BML 鼻隠しコーナー前 スペーサーセット	上部スペーサー	2
	下部スペーサー	2
BML 鼻隠しコーナー後固定金具　右, 左		各1
BML 外装下地受けA		9
BML 外装下地受けB		9
外装下地受けボルト ナットセット	+小ネジ M6×10	19(1)
	六角ナット M6	19(1)
BML スパンボルト	+小ネジ M6×10	68(2)
LMD 組立説明書		1
BML 組立説明書		1
BML 補足説明書		1
LMD 取扱説明書、保証書		各1

●外装(1) BM-5001

部材名	数量
BML 外装下地　右, 左	各3
BML 腰水切り　右, 左	各1
BML 見切り縁	2

●スパン(1) BM-5011

部材名	数量
BML ヨドスパン1K型(1)	1
BML ヨドスパン1K型(2)	7
BML ヨドスパン1K型(3)	2

●取手 BM-5021

部材名		数量
BML 扉パイプセット		1
BML 側面パイプセット		2
BML 側面パイプ ボルトセット	ボルト M6×20	17(1)
	ワッシャー M6	17(1)

●外装(2) BM-5002

部材名	数量
BML 廻り縁前　右, 左	各1
BML 廻り縁後　右, 左	各1

●スパン(2) BM-5012

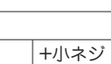
部材名	数量
BML ヨドスパン1K型(1)	1
BML ヨドスパン1K型(2)	9

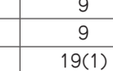
●扉 LM5-1705 BM

部材名	数量
ELD 扉前 L-A BM	1
ELD 扉後 L-A BM	1
ELD 扉支持材 AS-A BM	1
ボルト M6×15(黒)	3
ELD 連動車	1
ELD 戸車上昇防止プレート AS	3

※1　物置部材の梱包(部品、外装、取手、扉以外)については標準の組立説明書をご参照ください。
※2　「柱」「間柱」「屋根」「棚板」の部品には、それぞれ印字が記されています。デザインの関係上見えづらくなっているので、ご注意ください。

注意
- 組立説明書1〜11の作業は必ず物置本体設置後に行ってください。
- ボルトは床押え用のボルトのみ白色になります。
それ以外の部材は黒色のボルトを使用してください。


ボルト
M6×15（黒）


床押え用ボルト
M6×15（白）

1 アンカー工事

①アンカー工事を行ってください。

施工方法に関しましては、別紙「ヨド物置エルモ 組立説明書」をご参照ください。
コンクリートを打ち込む場合、「LMD-2215」の穴サイズと同一になります。

注意
必ず外装設置前にアンカー工事を行ってください。
外装設置後に行うと、側面にアンカープレートが取付けられません。

2 前工程①（外装下地）

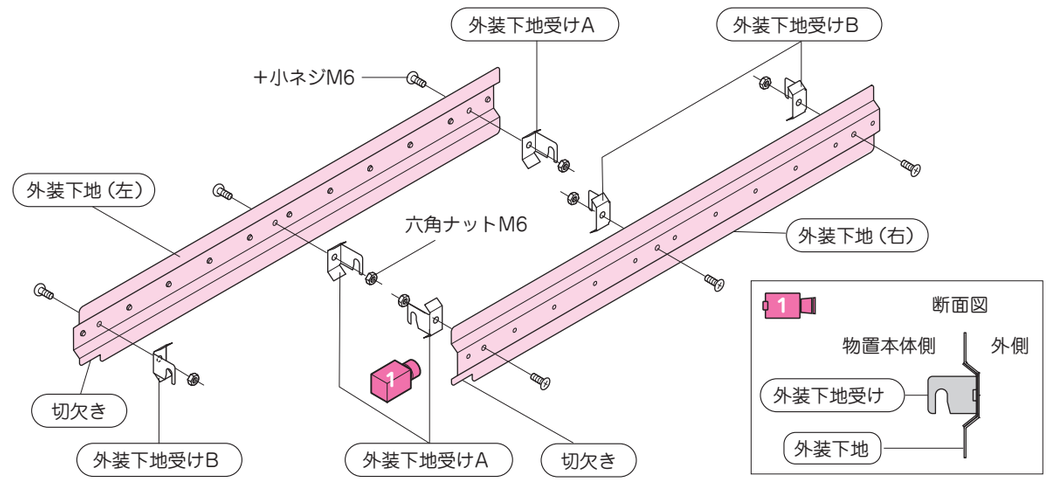
部材名	数量
外装下地　右, 左	各2
外装下地受けA	6
外装下地受けB	6
+小ネジ M6	12
六角ナット M6	12

外装下地受けA

外装下地受けB

注意
外装下地受けは薄く、折れる恐れがありますので、取り扱いにはご注意ください。

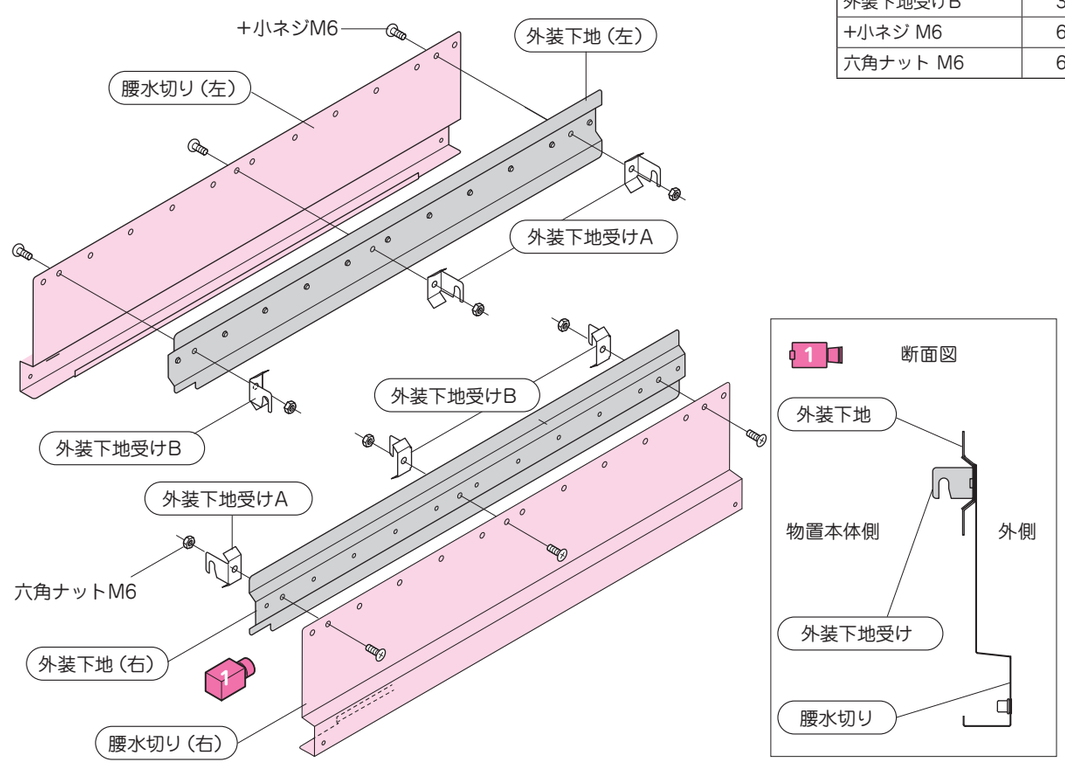
①切欠きを下に向け、外装下地のネジ山のない孔に外装下地受けA, Bをボルトとナットで取付けます。
（左右各2セット）



3 前工程②（腰水切り）

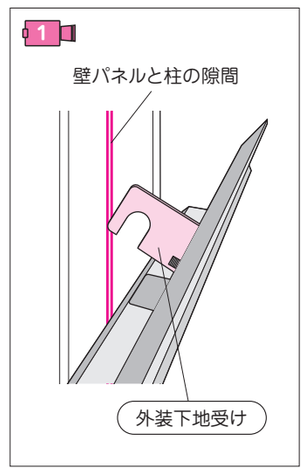
部材名	数量
腰水切り　右, 左	各1
外装下地　右, 左	各1
外装下地受けA	3
外装下地受けB	3
+小ネジ M6	6
六角ナット M6	6

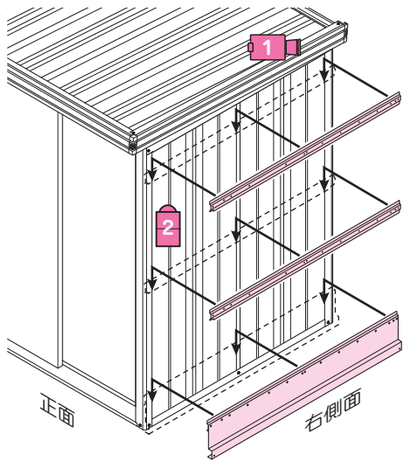
①腰水切りのネジ山のない孔に外装下地、外装下地受けA, Bをボルトとナットで固定します。(左右各1セット)

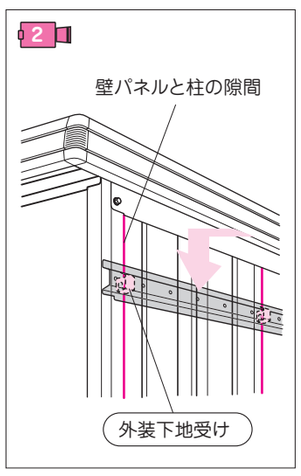


4 外装下地、腰水切りの取付け

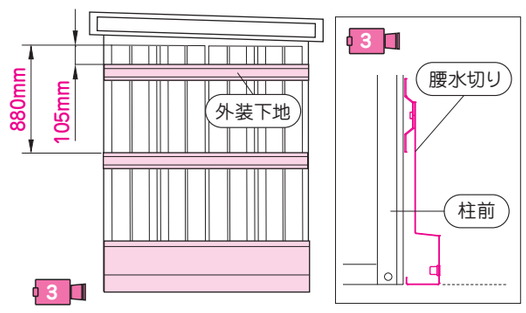
①室内から左右の壁パネルのボルトを緩めます。
②壁パネルと柱の隙間に2、3で作成した外装下地受けを差し込み、壁パネルのボルトに引っ掛けます。
③引っ掛けた外装下地、腰水切りを外側に引いても抜けないことを確認します。
④室内から左右の壁パネルのボルトを締めます。







注意
壁の境界からそれぞれ105mm、880mmの位置に外装下地の上端が来るように設置してください。また、腰水切りの下端と柱下端をそろえてください。
無理に差し込むと金具や壁が傷つくので、慎重に差し込んでください。



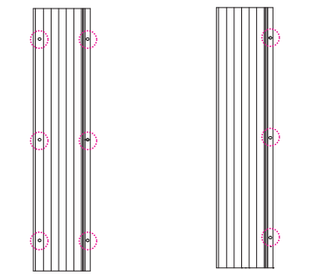
5 外装スパンの取付け

部材名	数量
ヨドスパン1K型(1)	2
ヨドスパン1K型(2)	16
ヨドスパン1K型(3)	2
+小ネジ M6×10	66

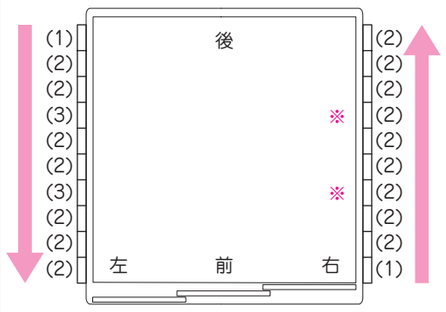
ワンポイント 側面パイプセットは片側にしか取付けられません。あらかじめ、左右どちらに取付けるか決めて、外装スパンを取付けてください。

①平らな面を左にして、ヨドスパン1K型(1)を外装下地にボルト止めします。(外装下地にネジ孔を施しています。)
②ヨドスパン1K型(2)をヨドスパン1K型(1)に差し込みボルト止めします。以降、スパン配置図の矢印の順にスパンを取付けます。

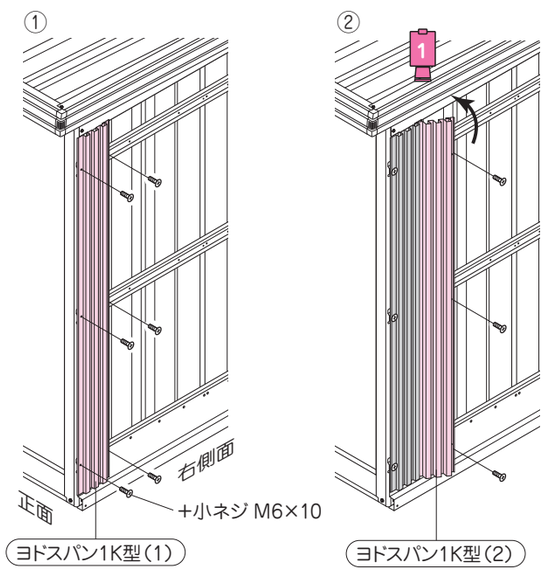
ヨドスパン1K型の見分け方



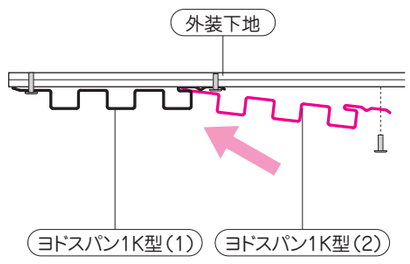
スパン配置図



右側面に側面パイプセットを取付ける場合は、前から4番目と7番目（上記※印の箇所）にヨドスパン1K型（3）を取付けてください。



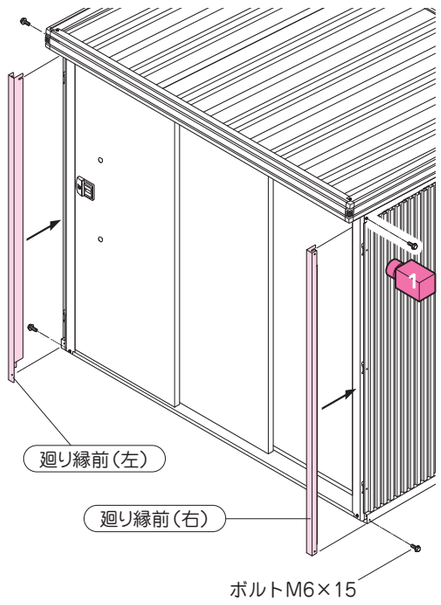
1 ヨドスパン1K型(1)の折り返し部に先端を差し込んで取付けます。

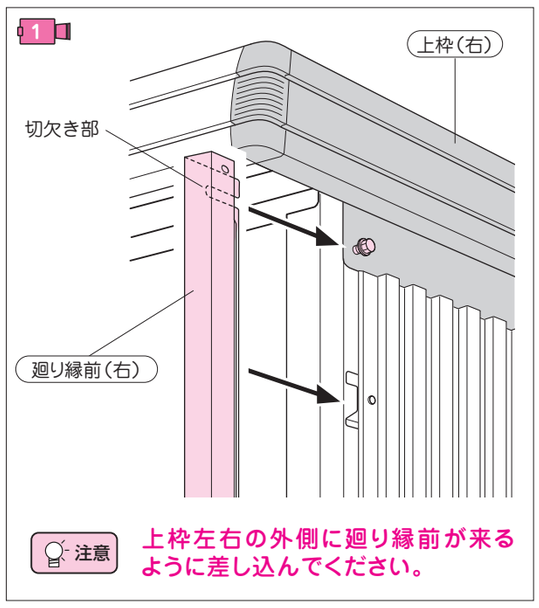


6 廻り縁前の取付け

部材名	数量
廻り縁前　右, 左	各1
ボルト M6×15	2

①上枠左右前側のボルトを緩めます。
②廻り縁前の切欠き部を上にして、外装下地と壁パネルの間に差し込みます。このとき、①のボルトに切欠き部を差し込んでください。
③廻り縁前を上枠左右と腰水切りにボルト止めします。



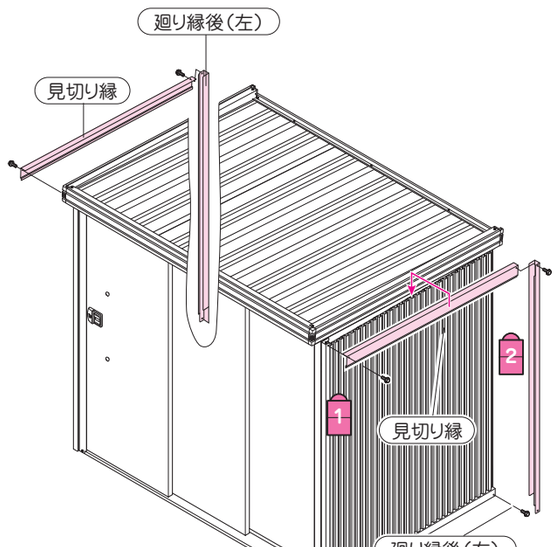


注意 上枠左右の外側に廻り縁前が来るように差し込んでください。

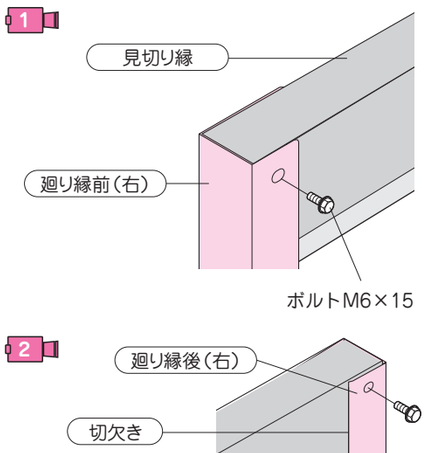
7 見切り縁、廻り縁後の取付け

部材名	数量
見切り縁	2
廻り縁後　右, 左	各1
ボルト M6×15	6

①見切り縁を廻り縁前とスパンの間に差し込み、ボルトで固定します。
②廻り縁後の切欠き部を上にして、外装下地と壁パネルの間に差し込みます。
※見切り縁を挟み込んでください。
③廻り縁後をボルトで固定します。



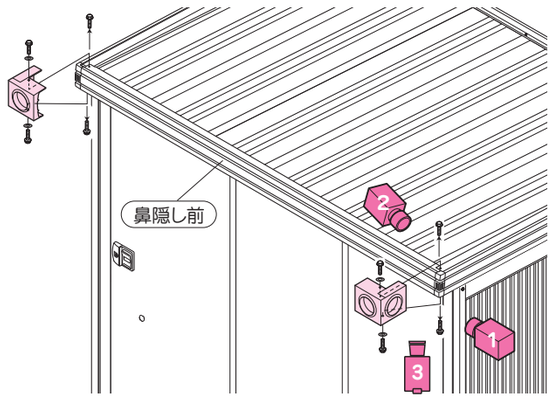
注意 見切り縁は廻り縁の内側に来るようにしてください。



8 BML 鼻隠しコーナー前の取付け

部材名	数量
BML 鼻隠しコーナー前 右, 左	各1
上部スペーサー	2
下部スペーサー	2
六角ボルト M6×25	4
ワッシャー M6	4

①鼻隠し前下面のボルトを外し、鼻隠し前の下面を押し上げながら、下部スペーサーを両面テープで貼ります。**このとき、スペーサーの孔から外したボルトのネジ孔が見えるよう調整してください。**
②鼻隠し前上面のボルトを外し、鼻隠し前下面を押し上げて、BML 鼻隠しコーナー前を差し込みます。
③BML 鼻隠しコーナー前と鼻隠し前の隙間に上部スペーサーを差し込み、M6×25のボルトで固定します。(②で外したボルトは使用しません。)
④BML 鼻隠しコーナー前の下部に、ボルトが通るように鼻隠し前の下面を押し上げながら鼻隠し前とボルトで固定します。(①で外したボルトは使用しません。)

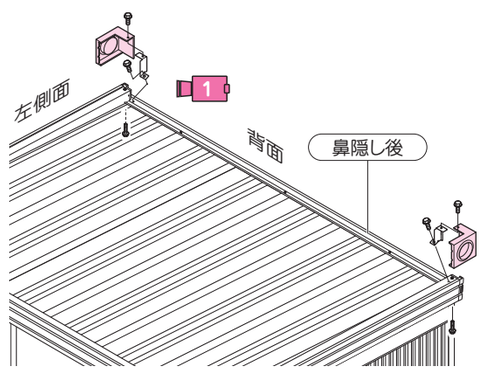


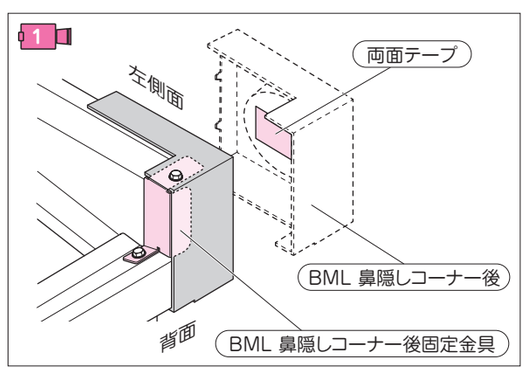
ワンポイント M6×25のボルトは、レンチなどで本締めする前に手で仮締めすると固定しやすいです。

9 BML 鼻隠しコーナー後の取付け

部材名	数量
BML 鼻隠しコーナー後 右, 左	各1
BML 鼻隠しコーナー後 固定金具　右, 左	各1
ボルト M6×15	2

①鼻隠し後上下のボルトを外します。
②BML 鼻隠しコーナー後固定金具を鼻隠し後上にボルトで取付けます。
③BML 鼻隠しコーナー後を図1のように差し込んで、BML 鼻隠しコーナー後と固定金具をボルトで固定します。
④BML 鼻隠しコーナー後と鼻隠し後を下からボルトで固定し、側面を手で押さえ両面テープを効かせます。

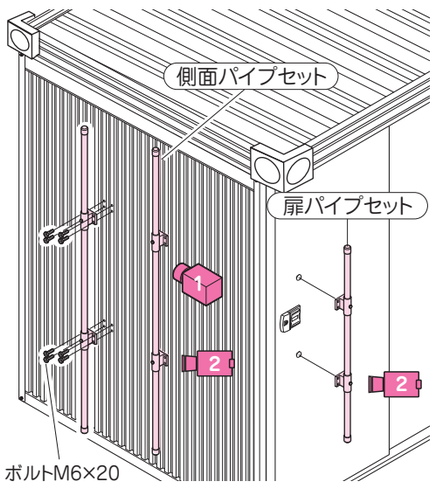




10 扉パイプセット、側面パイプセットの取付け

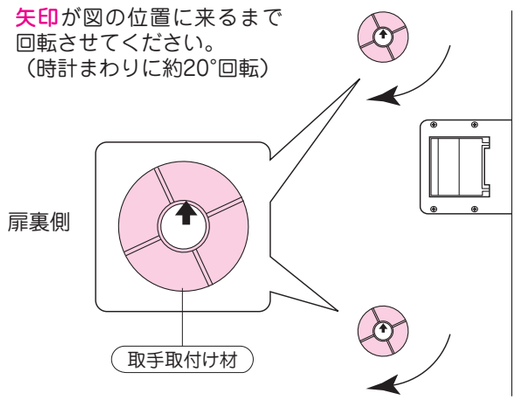
部材名	数量
BML 扉パイプセット	1
BML 側面パイプセット	2
六角ボルト M6×20	16

①ヨドスパン1K型(3)に側面パイプセットをボルトで固定します。
②2のボルトをマイナスドライバーで緩めて、扉パイプセットを扉前の取付け孔に差し込み、扉裏の取手取付け材を回して取手を固定します。
取手取付け後は、ボルトを締め直してください。

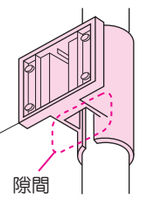


②扉パイプセットの固定

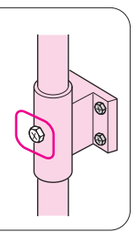
矢印が図の位置に来るまで回転させてください。
（時計まわりに約20°回転）



注意 1 パイプ取付部品の隙間を下に向けて取付けてください。

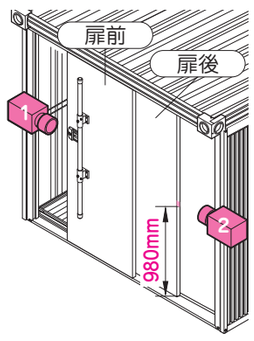


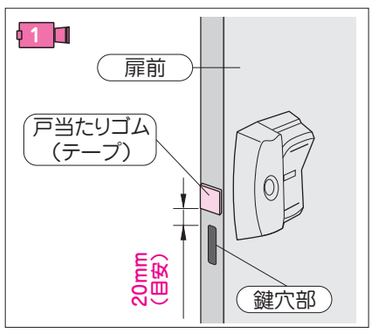
ワンポイント 2 側面パイプセットの孔位置が合わない場合は、右図の赤枠部のボルトを緩めて調整してください。
ボルトを緩める際はマイナスドライバーの使用を推奨します。取付け後はボルトをマイナスドライバーで締め直してください。

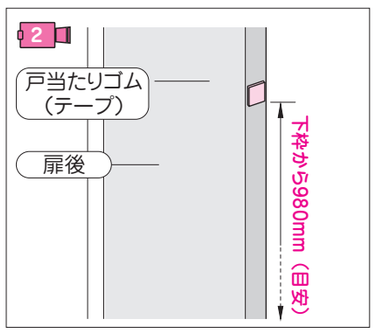


11 戸当たりゴム(テープ)取付け

①扉前の鍵穴上部約20mmの位置に戸当たりゴム(テープ)を貼ります。1
②扉後に戸当たりゴム(テープ)を下枠から目安980mm付近に貼ります。2







注意 扉を右開口にする場合も、同様の位置に取付けてください。

(2215(BM))
ヨドコウ
淀川製鋼
(2023年A制作)